

授業科目名	特修 I (臨床心理学演習)		担当教員名	小島 知子
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分等	大学が独自に設定する科目-保育の内容・方法に関する科目	
必修-選択/単位数	選択 / 2単位 (30時間)		授業方法/担当形態	演習 / 単独
開講学年/学期	1年 後期 (3-4期) / 年間開講数 1講座	特記事項	※実務経験のある教員等による授業 乳児院、児童養護施設、児童家庭支援センターにて児童指導員、心理療法担当職員として、また幼稚園等でのカウンセラーとしての実務経験を生かして授業を行う。	
授業の概要及び全体目標	本講義では、保育にかかわるカウンセリングスキルや心理療法を学ぶことを目的とする。さらに心理学の学びを通して、子どもの心を理解し、子どもと保護者に寄り添って支援できる保育者を目指す。臨床心理士・公認心理師としての臨床経験をもとに、臨床心理学の基本事項について概説し、現場と結びつけて説明する。			
到達目標	①カウンセリングスキルや心理療法の基礎知識を理解し説明できる。 ②子どもを取り巻く社会状況や地域課題に向き合い、背景（園児の発達や家族の状況）を含め心理的側面を含めて考え続ける姿勢を習得する。 ③他者の意見を聴き取って、自分と異なる価値観を理解・尊重した上で、自分の考えを伝えることができる。 ④自己理解、他者理解、人間社会の理解を深め、自分の言葉で表現できるようになる。			
テキスト	使用しない			
参考書・参考資料等	臨床心理学 編著 井上嘉考(中央法規,2023) 発達障害の子どもたちをサポートする本 著者 榎原洋一(ナツメ社,2023)			
成績評価の方法	①受講態度（授業内での発表、グループワークへの取り組み等）50% ②理解度・到達度チェック（筆記形式）50%			
授業外（事前・事後）学習の方法、オフィスアワー等	・事前学習については授業時に指示する。 ・オフィスアワーは授業前後の時間帯で受け付ける。			
授業計画	授業の内容			到達目標番号
第1回	授業の進め方、ガイダンス・臨床心理学とは何か			①
第2回	気になる子どもとは何か			①
第3回	子どもの発達障害（神経発達症）とは何か			④
第4回	自閉スペクトラム症①概要			③,④
第5回	自閉スペクトラム症②基礎知識			①
第6回	自閉スペクトラム症③支援方法			①,②
第7回	注意欠如・多動症①概要			①,②
第8回	注意欠如・多動症②基礎知識			①,②
第9回	注意欠如・多動症③支援方法			③,④
第10回	限局性学習症①概要			③,④
第11回	限局性学習症②基礎知識			③,④
第12回	限局性学習症③支援方法			①
第13回	ペアレントトレーニング			①,③
第14回	こどもにみられるところの問題（チック症・場面緘黙・抜毛症など）			①,③,④
第15回	気になる子どもについてのまとめ及び 理解度・到達度チェック（筆記形式）			①,③,④